

業務名義：2022-2024年度リモートセンシングデータ（RS）及び地理空間情報の利活用に関する専門技術アドバイザー業務（専属契約）

（公告/公示日：2022年6月2日/調達管理番号：22a00274）について、入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
調達・派遣業務部長（契約担当）

No.	該当頁	該当項目	質問	回答
1	入札説明書 P. 22	第4 経費に係る留意点 1 経費の集計に係る留意点 2 直接経費（定額計上）	直接経費（データ購入及びクラウドサービス等利用費）について82.5万円（税抜）を定額計上とあるが、他に発生する費用は入札金額に含める必要があるか。	業務に必要なデータの購入や解析に必要なクラウドサービスの利用は、8,250,000円（税込）を定額計上とし、業務を実施する上で必要なその他の管理的経費は「1」業務の対価（報酬）に含めて積算してください。
2	入札説明書 P. 14	4 業務の内容 (2) RSデータ、GIS、AI技術の利活用に関するデータ収集・加工・分析・レポートニング	データ加工・分析（2日）について、「その際、必要に応じ、画像の自動判別等AI技術を用いた分析を行う。」とあるが、画像をもとにして識別子作成を行うなどの手間がかかる作業をする場合等、AIの自動判別処理に2日以上かかるケースもあるのではないか。	作業日数はあくまで目安であり、作業依頼プロセスを通じJICAと協議のうえ、作業の内容（利用可能なデータ量や特徴、分析・解析手法、及び事前の対応・準備の必要性ほか）に応じて、所要日数を合意・決定します。必ず2日以内に対応すべきということではありません。特に、高度・複雑な分析をする場合には、作業依頼を複数に分けて依頼することも想定しています。
3	入札説明書 P. 14	(2) RSデータ、GIS、AI技術の利活用に関するデータ収集・加工・分析・レポートニング	情報漏洩に対し、本業務専用のPCが必要と思われませんが、PCの貸与予定、あるいは、直接経費に含め受注者がリース等を行うなど、どのようになりますでしょうか。	本業務専用PCの貸与は想定していません。本業務で通常利用頂くPCについては、受注者が通常業務で利用されている業務用PC等、本件契約を適切に履行して頂くにあたり適当と考えられるPCを受注者にて手配いただくことを想定しています。なお、高速処理や大規模記憶装置が必要となるような作業に際しては、別途、必要な環境を整えて頂く場合があります。
4	入札説明書 P. 14	(2) RSデータ、GIS、AI技術の利活用に関するデータ収集・加工・分析・レポートニング	データ加工や分析を行うための各種分析ツールは貸与予定、あるいは、直接経費に含め受注者がサブスク等で購入するなど、どのようになりますでしょうか。	各種分析ツールの貸与は予定していません。分析ツールの利用が必要な場合、当該分析ツールの利用頻度などを受注者と発注者の2者で協議の上、決定いたします。
5	入札説明書 P. 16	その他条件等	基本は業務従事者の所属先での勤務とする。とありますが、勤務先の就業規則に従い、在宅勤務も可能という理解で宜しいでしょうか。	ご理解の通りです。
6	入札説明書 P. 16	その他条件等	貴機構との連絡に関して、携帯電話や通信機器、メールアドレス等の支給はございますでしょうか。	連絡手段の支給は予定していません。
7	入札説明書 P. 16	その他条件等	就業時間についての記載がございませんが、貴機構の就業時間で勤務するというのでしょうか。	個別の作業は作業発注書により依頼させて頂くことから、当該作業に必要な作業全体の時間概算や期間は協議の上、設定することになりますが、JICA執務スペースでの作業が必要な場合を除き、原則業務従事者の所属先での勤務となります。また、時間単位でご精算手続きをして頂くことになりますので、概算となる作業時間の記録は必要になります。
8	入札説明書 P. 17	その他留意事項	受注者は個別案件の調査で現地調査に同行した場合や、情報システム及びアプリケーション構築のための設計を行った場合は、その後の関連業務（技術協力案件の受注、情報システム及びアプリケーション開発・保守管理）への参画を認めない。とありますが、貴機構側にも、受注者に利害相反が生じる恐れがないよう配慮して頂くことは可能でしょうか。特に個別案件への対応については、関連業務への参画の機会を喪失するものかと思しますので、なるべく入れないなど相談させて頂けるものでしょうか。	利害相反になる事態を回避できるよう、作業発注に際し、必要に応じ、事前の協議で状況を確認・対応を相談させて頂くことを想定しています。
9	入札説明書 P. 18	技術提案書の構成と様式	業務の実施方針等に10ページ以内と目途とありますが、技術提案書全体の目安はございますでしょうか。	提案書全体のページ数の目安は特にありません。必要事項を適切・簡潔に提案頂くことを期待しています。
10	入札説明書 P. 14	第2 業務仕様書（案） 4 業務の内容 (2) RSデータ、GIS、AI技術の利活用に関するデータ収集・加工・分析・レポートニング	「分析結果の報告、資料作成支援」として、「分析のためのソースコード等（中略）も、原則、JICAへ提出する」と記載があります。いっぽうAI分析のアルゴリズムについては、弊社は既に開発済のものを保有しており、それらは知的財産として弊社に帰属しています。したがって貴機構へ提出する「分析のためのソースコード等」は、本業務の活動において新規に作成されたソースコードのみを対象としているという理解でよろしいでしょうか。	基本的な取扱いはご理解の通りです。受注者以外が権利を有するソフトウェアのソースコードを利用するような場合などを含め、他者の権利に適切に対応した上、本業務で新たに作成したソースコードなどが対象となります。
11	入札説明書 P. 19	「評価表（評価項目一覧表）」 1. 応札者の経験・能力等 (1) 類似業務の経験	「a) 類似業務の経験（一覧リスト）」については、留意事項の通り「10件以内」と理解しておりますが、「b) 類似業務の経験（個別）」については、例えば3案件に絞って記述する等、記載件数やページ数の制限はありますか。	記載件数やページ数の制限はありません。必要事項を適切・簡潔に提案頂くことを期待しています。
12	入札説明書 P. 19-20	「評価表（評価項目一覧表）」 2. 業務の実施方針等 (1) 業務実施の基本方針（留意点）・方法	留意事項として「記載は10ページ以内を目途」とありますが、「2. 業務の実施方針等」の全体で10ページ以内というのでしょうか。または、「(1) 業務実施の基本方針（留意点）・方法」のみで10ページ以内でしょうか。 後者の場合、「(2) 業務実施体制、要員計画」部分のページ制限があればご教授頂けないでしょうか。	留意事項に記載の10ページ以内のページ制限の対象範囲は、「(1) 業務実施の基本方針（留意点）・方法」のみです。他の部分については、特段のページ制限は設けていません。
13	入札説明書 P. 20-21	「評価表（評価項目一覧表）」 3. 業務総括者の経験・能力 (1) 業務総括者 1) 類似業務の経験	「c) 特記すべき類似業務の経験」について、例えば3案件に絞って記述する等、記載件数やページ数の制限はありますか。	記載件数やページ数の制限はありません。必要事項を適切・簡潔に提案頂くことを期待しています。